

北ノ台まちづくり ネットワーク

【第24号】

発行日：令和3年6月
発行：北ノ台まちづくり
ネットワーク
発行責任者：矢田部正照
連絡先：042-482-6464



希望の家深大寺



神代植物公園



グリーンプラザふじみ



自由広場

どこかでみんなつながっている 北ノ台まちづくりネットワーク



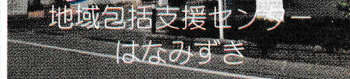
神代の杜



わかば第一事業所



北ノ台小学校



地域包括支援センター
はなみずき



野ヶ谷の郷



北ノ台小学校花壇



深大寺保育園



図書館 深大寺分館



深大寺児童館

地域とのつながりのなかで

会長 矢田部 正照

「北ノ台まちづくりネットワーク」も早いもので、設立から7年目を迎えることとなりました。お陰様で地域の方々のご支援とご協力により「ふれあい朝市」や「ふれあいサロン」「地域の環境美化活動」等々、いずれも地についた活動となつてまいりました。

しかし、昨年度からは、「新型コロナウイルス禍」もあつて市からの諸事業に関する自粛要請もあり、一部事業を中止しましたが、戸外での活動（朝市、環境美化活動）については、十分な感染対策を取りつつ実施を致しました。今年度も、緊急事態宣言も発出されておりますので、昨年同様に関係機関からの指導、助言をいただき、可能な範囲での当会事業を進めてまいりたいと思います。

今年度は、4回目の役員改選期となりましたが、コロナ禍の時期でもあり新旧役員の交代も少数と致しました。総会も5月8日に「ふじみ衛生組合」会議室に於いて開催を計画致しましたが緊急事態宣言が発出されたこともあり運営委員の方々による「紙面表決」で総会を代替えました。内容等は当会報記載の通りです。議案の全てに過半数を超えた賛同を得ましたので、今年度も計画案に沿って事業を進めてまいりますので、今後とも宜しくご支援のほどお願い致します。



安全・安心グループ

安全・安心グループでは、地域の AED 設置状況や消火器・公衆電話・避難所・給水拠点等、防災に関する状況を再調査し、地域防災マップを作成しました。

作成した防災マップは、昨年秋の広報誌「防災特集号」と共に地域の各世帯に配布しました。

また防犯カメラの設置調査を行い、要望書を市に提出しました。北ノ台地区の通学路には昨年 2 カ所防犯カメラが設置されました。



今後は、ミニバスや地域高齢者の足となる交通手段の運行など、道路問題も含めて地域住民の声を聞いたり、実際に歩いて検討していきたいと思います。

**ご家族みんなで
マップの確認を！**

令和 3 年度

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、この総会は、検討の結果、運営委員の書面で行っていただきました。（運営委員数：60 名）

第 1 号議案 令和 2 年度活動報告

第 2 号議案 令和 2 年度会計報告・監

第 3 号議案 会則一部改正（案）

第 4 号議案 令和 3 年度運営委員・役

第 5 号議案 令和 3 年度活動方針・活

第 6 号議案 令和 3 年度予算（案）

第 1 号から第 6 号までの全ての議案について

北ノ台まちづくりネットワークは、今年度の運営委員は、5 つのグループに分かれ活発に活動しました。この紙面に各グループの主な活動をまとめ

安全・安心

北ノ台ま ちづくり ネット

環境・美化

環境・美化グループ

環境・美化グループでは、コロナ禍においても少人数かつ屋外の活動であることから、北ノ台小学校正門前の花壇の手入れや深大寺図書館の草取りを定期的に行っています。

春は子供たちを迎える学校の花壇に、色とりどりのかわいい花々が見事に咲きそろいました。

**黄色のベストを着て
活動しています！**



図書館の植栽は以外に広く草取りは大変な作業です。この春の作業では雑草だけで 10 袋以上のゴミがでました。夏には草取りの他、木の剪定も行う予定です。

令和 3 年度 役

(役職)	(氏名)	(五十音順)
会 長	矢田部 正照	
副会長	榎本 登美子	北村 柳介
	菅野 マスエ	馬部 誠
	矢田部 正丈	
席 務	金子 倫代	山口 静子
会 計	後藤 利子	波多野由美子
監 査	馬部 忠雄	増田 雅則

今年度、役員の変替がありました。新役員ともどもこの地域が安全安心で住みやすいまちになるように活動をしていきますので、皆様のご参加、ご協力をよろしくお願いいたします。

定期総会 報告

令和3年度北ノ台まちづくりネットワーク
表決による議決とし、書面表決書を提出し
書面表決書提出：58名)

査報告

員(案)

助計画(案)

て、多数の賛成をもって可決されました。
度60名の運営委員が参加しています。運
活動をしています。
ました。

運営委員募集中!

交流・福祉

ちづくり
ワーク

広報・情報

役員と主な行事

行事の詳しい情報は

チラシでご確認ください

「ふれあい朝市」：7月11日(日)

「ふれあい朝市」：11月23日(祝)

「地域防災訓練」：10月23日(土)

「ふれあいサロン」：(年4回予定)

(緊急事態宣言中は中止)

「広報誌」：(年4回発行予定)

「環境美化活動」：(少人数で実施)

状況により開催が中止や延期になる場合
もありますので、ご了承願います。開
催にあたってはしっかり対策を致します。

交流・福祉グループ



交流・福祉グループの活動
がコロナ禍で一変しましたが、
対策をして頑張ります。

**今年度も感染症予防対策を
して、可能なイベントは行
います。来てくださいね!**

交流・福祉グループでは、「ふれ
あい朝市」や「ふれあいサロン」
を企画・開催しています。昨年度
も夏と秋2回の「ふれあい朝市」
を開催しました。今年度も夏と秋
の2回を予定しています。

「ふれあいサロン」は高齢者な
どを対象にしているため、今年度
も状況を見ながら企画を練って
いるところです。



広報・情報グループ



**広報誌は写真を入れて
見やすくしています!**

北ノ台まちづくりネットワ
ークでは、独自のHPなどネッ
トでの情報ツールを持ってい
ませんが、市のHPで地区協議
会の広報誌や「ちょみっと」で
イベントのお知らせを見るこ
とができます。

広報・情報グループでは、年4回
の広報誌を発行しています。北ノ台
地域の話題やイベントを取材し、記
事にしています。コロナの影響によ
りイベントが少なくなっていますが、
当会の運営委員には、自治会や
学校をはじめ、地域の様々な団体・
関係機関の方がいますので、地域
の方々に身近な話題やより良い情報
をより多くお届けできるように
日々活動しています。



ネットワークひろば

北ノ台地域の情報をお届けします！

これから開催される夏のイベントのお知らせです！
みなさん、ぜひ参加してね！

「朝市」で みんなに会いたいね！

「北ノ台・夏のふれあい朝市 開催予定」

日時：7月11日（日）午前9:00～11:00

場所：深大寺保育園駐車場（雨天の場合は中止）

北ノ台まちづくりネットワークが主催する交流の事業「夏のふれあい朝市」を開催します。

感染症拡大防止のため、「野菜販売」のみの屋外での開催ですが、地域の皆様にお目にかかれるのをスタッフ一同楽しみにしています！！

地元の採りたて
新鮮野菜！



*送迎ピストンバスを運行します！
「梅の湯前」と「とりで公園前」9:00 発と 9:30 発の2便。

「スポーツフェスティバル」 北ノ台小学校

コロナ禍で考えた初めての取り組み「スポーツフェスティバル」が6月1、2日の2日間に渡って行われました。子供たちは澄み渡った青空の下、最後まで全力を振り絞って頑張りました。子供たちの元気いっばいの姿にスポーツの楽しさや素晴らしさを改めて感じました。



子供たちは元気いっばい！

こどもたちを応援します！

「こどもフードパントリー調布」

～子ども食堂深大寺東町～

こどもフードパントリー調布では、コロナ禍で生活に困窮し食の支援が必要な子どもたちを対象に食料品を無料で配布しています。今回5月9日（日）は、調布市子ども食堂ネットワークが運営し、野ケ谷の郷が協力して、会場を提供し、事前申し込みをした50世帯に用意した食料品が配布されました。この地域にこどもの居場所づくりとして「子ども食堂」を計画していましたが、今回このような形ではじまりました。



気軽にのぞいてみてね！



ピンポンいっしょにやいませんか？ 「お楽しみピンポンクラブ」

子供からお年寄りまでみんなでピンポンを楽しむクラブができました。初めての方でも、北ノ台地域の方ならどなたでも参加できます。

現在、新型コロナウイルスの影響により活動が休止になっています。活動が再開したら、軽い運動とおしゃべりを一緒に楽しみませんか？

活動日：未定（チラシや広報誌を見てね）

持ち物：上履き（スリッパでなく運動靴）

運動しやすい服装・タオル等

今後の活動予定が決定しましたら、回覧や広報誌等でお知らせします。



ひとりでも
親子や友だち同士でも
気軽に参加してね！

運営委員は様々な団体や施設の方々がいいます！

北ノ台まちづくりネットワークの運営委員には、今回の広報誌表紙の関係機関のほか、自治会・PTA・健全育成会・民生委員などに所属している方がいます。

団体に所属していなくても、地域のお店やお住まいの方など、どなたでも運営委員になることができます。



編集後記

3度目の緊急事態宣言に溜息も出ますが、みんな辛いし、みんな頑張っているのだと思います。一日でも早く「みんなが笑顔」になれることを願います。広報誌でほんとする瞬間があれば幸いです。（広報スタッフ一同）